

広島県告示第七百五号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の二第一項の規定によって、次の保安林の指定施業要件を変更したが、森林所有者が知れないため（森林所有者の所在が不明なため）、同法第三十三条の三において準用する同法第三十三条第三項の規定による通知ができないので、同法第八十九条の規定によって、通知の内容を三原市役所の掲示場に掲示した。

令和三年七月二十九日

広島県知事 湯 崎 英 彦

所 在 場 所	所有者（登記簿上の所有者）の氏名
三原市本郷町上北方字栗森一一一九四	大西秀輝
三原市本郷町上北方字栗森一一二〇二	宮本俊彦
三原市本郷町船木字湯跡四七九六	中田政芳

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 変更後の指定施業要件

- 1 立木の伐採の方法
変更しない。

- 2 立木の伐採の限度
次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び三原市役所に備え置いて縦覧に供する。）